

幼齡木ネット1.7M(1.4M) 取扱説明書

以下は推奨施工方法です。内容をご確認いただき、正しく施工してください。

手順①：ネットを裏返す

手順②：スリーブ部分に支柱を通す（図1）

手順③：支柱を**苗木の斜面下**に挿し込む
その際、先端から40cmの部分に
図2のマークがあるので、マークが
隠れる程度まで支柱を挿す

☆注意：苗木から指2～3本程度の距離をはなして挿す
岩の場合、穿孔棒であらかじめ穴をあける
なるべく直接ハンマーで支柱を打ち込まない



図1



図2

手順④：ネットを苗木にかぶせる

手順⑤：地際部に空間を作らないよう、ネットを2枚重ねて竹杭を打つ

☆注意：竹杭はネットを貫通させ、地面までしっかり打ち込む
竹杭は苗木から指2～3本分程度距離をはなして打つ

手順⑥：クリップを1箇所留める(上部ネット内側)

☆注意：外れないようにしっかり留める

■ 1セット内容

①支柱	・・・φ約8mm×2.1m長	×1本
②ネット	・・・φ25cm×1.7m長(1.4m)	×1枚
③竹杭	・・・約33cm長	×1本
④クリップ	・・・幅2.5cm	×1個



■ 作業に必要な工具

①穿孔棒 ロープ止め丸型
φ13mm×1m～1.5m長



②石頭ハンマー
0.9kg～1.5kg



幼齡木ネット1.7M(1.4M) 取扱説明書

手順①：耳部が内側になるようにネットを裏返す

支柱の突起はできるだけないようにすること（1.7M施工時）

手順②：耳部のスリーブに支柱を挿入する

手順⑤：**苗木から指2~3本分**程度はなし、支柱とは反対側に竹杭を打ち込む。その際、ネットを裏表で2枚重ね、隙間が生じないようにしっかりと打ち込む

打込み位置はネット幅の2/3部分からネットを貫通させ余ったネットは竹杭の返し部分に引っ掛ける

手順⑥：耳部と支柱をクリップで留める。

上部から15cm程度 内側

手順④：ネットを苗木にかぶせる

手順③：支柱を**苗木から指2~3本分**程度はなし、谷側に40cm差し込む